

令和8年7月1日

お客さま 各位

京都北都信用金庫

本部組織の変更について

京都北都信用金庫（理事長：藤原 健司）は、令和8年7月1日付で本部組織の変更を実施しましたのでお知らせいたします。

記

1. 主な内容・目的

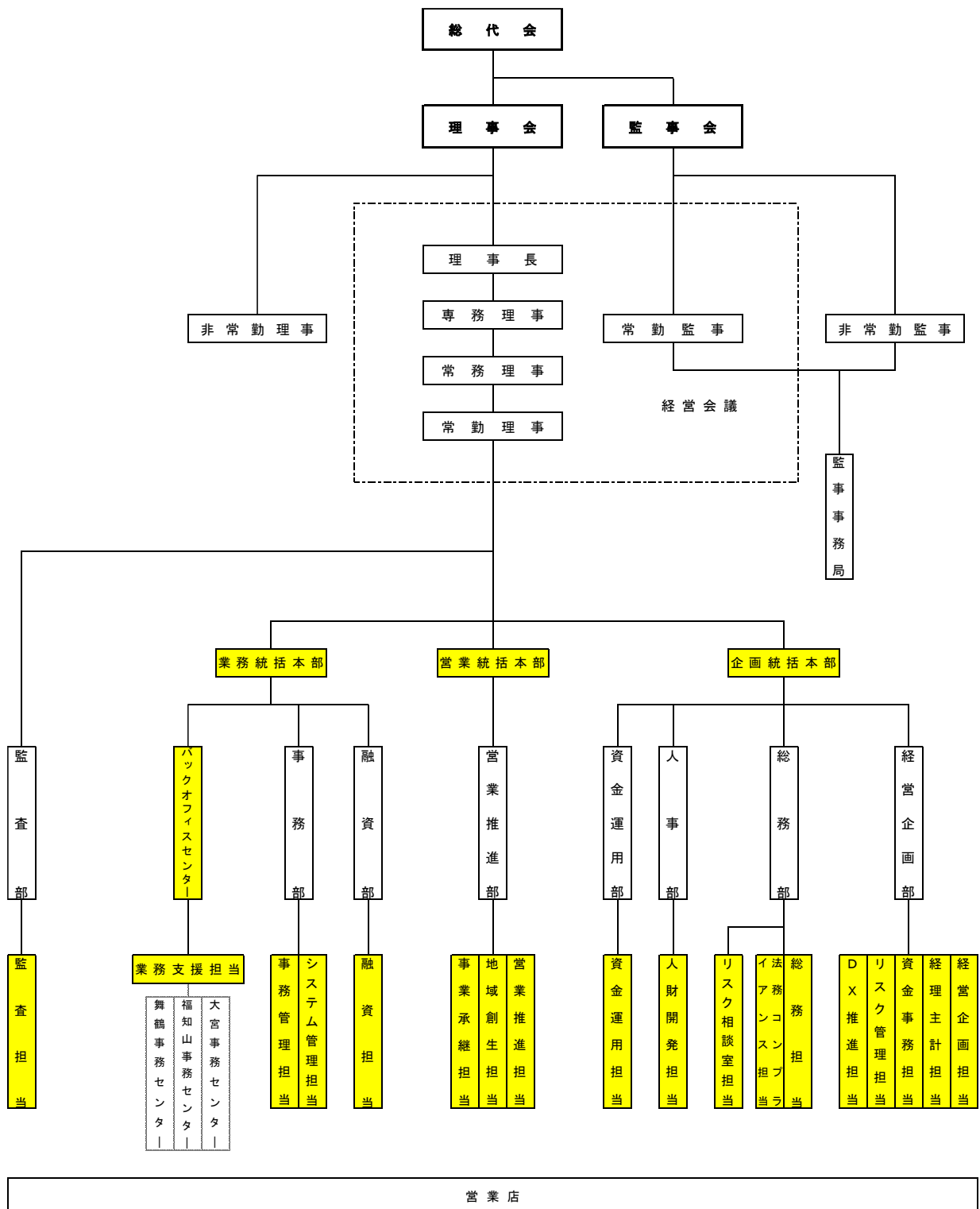
- （1）3統括本部「企画統括本部」「営業統括本部」「業務統括本部」を新設
 - 各部の上層に「統括本部」を新設し、同時に新設する統括本部長および統括副本部長の統制により傘下各部が機動的に執務できる体制を構築します。
- （2）11部23課を8部1センター18担当に再編
 - 地域創生事業部は寄り添う活動の実践を強化するため営業推進部に統合します。リスク統括部はリスク管理を経営企画部に、法務コンプライアンスを総務部に統合します。BOCを新設しセンター長を配置します。以上から、11部体制から8部1センター体制に移行します。
 - 課を廃止して担当に移行し、課題解決の高度化とスピード感のある組織運営を目指します。これにより、22課1室体制から18担当体制に移行します。
※詳細は、別紙の新旧本部組織図を参照ください。
- （3）「BOC（バックオフィスセンター）」新設
 - 営業店事務の本部集中化を加速するため、事務集中部と融資事務集中部門を統合し、BOC（バックオフィスセンター）を新設します。
- （4）経営企画部に「DX推進担当」新設
 - DXを通じて業務の自動化やアナログ業務のデジタル化など業務効率化を加速し、価値創造業務や顧客に寄り添う活動の創出を目指します。

2. 実施日

令和8年7月1日

以 上

本部組織図【変更後】（令和8年7月1日現在）



本部組織図【変更前】

